

西邑楽高等学校の普通科・芸術科の生徒さんが、探究活動の一環で、講義体験・ゼミ体験

7月26日（金）群馬県立西邑楽高等学校の普通科・芸術科1年の生徒さん約200名が本学を訪れ、講義やゼミを体験しました。

今回の取り組みは通常の大学見学や講義体験ではなく、今年度、高校一年生から始まった探究活動の一環として実現したもので、県内初の探究活動による高大連携の実践です。



探究活動は、高校生が自分たち自身で課題を見つけ、そこからテーマを決めた上でその解決策に向けた探究を行い、その成果を様々な機会を通して発表したり実践したりするものです。西邑楽高等学校の1年生のみなさんには、6月にあらかじめ本学の竹村奉文教授による探究活動の基本となる出張講義を受講いただいて、この日の大学講義体験・ゼミ体験が実現しました。



講義とゼミ体験では、生徒さんひとりひとりが関東学園大学の5つのコース

の学びから、思い思いの講義とゼミを選び、自分にとって関心がある分野の探究活動にまつわる体験学習をうけていただきました。



こうした探究活動をとおして、西邑楽高等学校の生徒さんには夢や進路を少しでも早く見つけ、これからの高等学校生活に活かしていただくことを願っています。

関東学園大学は引き続き西邑楽高等学校と連携し、本学がもつ調査研究機能を活用しながら、高校生の調査研究をサポートしてまいります。

(掲載については西邑楽高等学校の許可を得ております)